

## 4. 環境・経済・社会の統合的向上に向けた基盤づくり等

### (1) 経済のグリーン化の推進

#### ア) 環境に配慮した金融の推進

○世界に誇る環境技術や「もったいない」の心という「環境力」と、1500兆円を超える個人金融資産の「金融力」を融合させるため、預金者や投資家等に対し環境に配慮した投資を促す普及啓発を行うほか、投資家が投資判断に企業の環境保全等の社会的取組を適正に評価できるような情報の整理等を行います。また、地域における環境保全活動に対し出融資等を行うコミュニティ・ファンド等を支援します。

#### 【主な予算措置】

	百万円
(新)コミュニティ・ファンド等を活用した環境保全活動促進事業(一般会計・石油特会)	111( 0)
(新)環境配慮型経営促進事業に係る利子補給事業(石油特会)	183( 0)
(新)環境金融普及促進事業	25( 0)

#### イ) グリーン購入等の推進

- ①市区町村におけるグリーン購入について、作成したガイドラインに関するケーススタディを行い検証する等、公的機関のグリーン購入・調達を推進します。
- ②サプライチェーンにおける環境配慮を促進するため、各国の法令等のデータベース化に必要な事項の整理・提供に取り組みます。

#### 【主な予算措置】

	百万円
国等におけるグリーン購入推進経費	39( 34)
環境物品等情報提供体制整備費	28( 18)

### (2) 第三次環境基本計画を踏まえた地域づくり・人づくり

- ①「第三次環境基本計画」において、「健やかで美しく豊かな環境先進国“HERB”<sup>(※5)</sup>」を目指し、環境・経済・社会の側面を統合的に向上させるような政策展開が必要とされたことを受け、地域において社会的に価値のある事業に対し出融資等を行うコミュニティ・ファンドを支援すること等により、環境保全と地域コミュニティの活力向上を結びつけていきます。

(※5)ハーブ：健やか(Healthy)、美しい(Beautiful)、豊か(Rich)の頭文字に環境と経済(Ecology, Economy)の頭文字を加えて環境先進国の姿を表している。

- ②学校校舎における環境負荷低減のための改修や施設改善等のハード整備と、校区ぐるみでの地域における環境教育等のソフト事業の一体的な推進を拡充します。
- ③「国連持続可能な開発のための教育の10年」における重点的取組として、地域に根ざした環境教育の実践や教材・プログラムの作成等を行います。
- ④指導者、学習者双方のニーズに合った環境教育・学習の出前授業用パッケージ教材(「エコ学習トランク」)を作成し、全国で環境教育・学習を身近なものにします。また、これら教材の地方展開を含め、地方メディアを活用した環境教育手法を開発・普及します。
- ⑤地域特性に応じた総合的な視点での施策展開を図るため、地方環境事務所が核となり、地域の環境政策ビジョンを策定します。

【主な予算措置】	百万円
(新)コミュニティ・ファンド等を活用した環境保全活動促進事業(一般会計・石油特会) [再掲]	111( 0)
学校エコ改修と環境教育事業(一般会計・石油特会)	1,845( 1,545)
国連持続可能な開発のための教育の10年促進事業	42( 35)
(新)環境教育出前教材(「エコ学習トランク」)普及事業	21( 0)
(新)地域環境政策ビジョン策定推進費	20( 0)

### (3) 環境を切り口にした地域での多様な活動の場の提供 [再チャレンジ関連施策]

- ①自然学校のインストラクター、エコツアーガイド等の育成のため、自然学校等と連携し、希望者に対する実地研修を行います。
- ②地域の自然環境(里地里山等)保全のため、地域活動に参加したい団塊の世代等の人材・活動場所の登録と専門家による研修を組み合わせ、活動の担い手を求める実施民間団体(NPO等)への紹介を行います。

【主な予算措置】	百万円
(新)エコインストラクター人材育成事業(エコツーリズム総合推進事業費の一部)	38( 0)
(新)里地里山・里親プラン事業費	32( 0)

### (4) 政策基盤の強化

#### ア) 環境研究・技術開発の推進

- 「環境研究・環境技術開発の推進戦略について」(平成18年3月中央環境審議会答申)等を踏まえ、環境研究・技術開発の推進基盤を強化します。特に、産学官連携の下、地域資源を活かして環境技術による問題解決を図るためのパートナーシップ構築を図ります。また、ナノテク等の先端技術を活用した環境技術を促進します。

【主な予算措置】	百万円
環境技術開発等推進費[競争的資金]	881( 881)
地球環境研究総合推進費[競争的資金][再掲]	2,960( 3,256)
(新)地域の産学官連携による環境技術開発基盤整備モデル事業	48( 0)
ナノテクノロジーを活用した環境技術開発推進事業	453( 400)

#### イ) 超長期ビジョンの策定、環境アセスメント制度の充実等

- ①2050年頃を実現すべき持続可能な社会の姿とそのための対策・技術選択、そこに至るロードマップを示す「環境政策の超長期ビジョン」を策定するとともに、国際シンポジウムの開催等を通じて対外的に発信します。
- ②環境影響評価制度の見直しに向けた検討に着手するとともに、戦略的環境アセスメントに関する共通的なガイドラインを作成し、その実施に向けた取組を進めます。また、環境影響評価終了案件についてのフォローアップを強化していきます。
- ③環境データの整備及び利用の在り方について総合的に検討するとともに、事業者が行う環境投資の実態について、把握に向けた調査を行います。

【主な予算措置】	百万円
環境政策の超長期ビジョン策定	24( 30)
環境影響評価制度等推進費	28( 10)
環境データの整備利用推進費	26( 27)

## 5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進

### (1) 生物多様性国家戦略の改定と施策の充実・強化

#### ア) 重要生態系地域の保全と再生

- ①平成19年度に「第三次生物多様性国家戦略」を策定し、我が国の生物多様性保全への取組を一層強化します。2010年に予定される第10回生物多様性条約締約国会議を念頭に、第6回締約国会議(2002年、ハーグ)で採択された「2010年までに生物多様性の損失速度を顕著に減少させる」との目標(2010年目標)の達成に向け、評価指標の検討や具体的なアクションプランの作成を行います。
- ②「小笠原諸島」と「琉球諸島」について、世界自然遺産への登録を目指し、必要な調査、PR等を進めます。また、平成17年7月に世界自然遺産に登録された「知床」について、調査研究や普及啓発の拠点となる「知床世界遺産センター(仮称)」を整備し、海域管理計画の策定を始め保全と共生を進めるための調査検討を行います。
- ③2002年のヨハネスブルグサミットで採択された「2012年までに代表的な海洋保護区のネットワークを構築する」との目標(2012年目標)を踏まえ、我が国の重要なサンゴ礁につき詳細な分布図を作成するとともに、これを基に優先的に保護に取り組むべきサンゴ礁を選定し、サンゴ礁保全管理計画を策定します。
- ④平成19年に東京で総会が開催される「国際サンゴ礁イニシアティブ」(ICRI)等を通じたサンゴ礁保全についてのアジア・オセアニア太平洋島嶼国への協力、東アジアからオーストラリア地域における渡り鳥の生息地保全のためのパートナーシップの推進等に取り組めます。

#### 【主な予算措置】

	百万円
(新)第三次生物多様性国家戦略実施等推進費	60( 0)
うち、2010年目標達成に向けたアクションプラン作成等に係る経費	40( 0)
世界自然遺産候補地等検討調査費	26( 15)
知床世界自然遺産地域における保全・共生推進調査費	65( 65)
知床世界遺産センター(仮称)整備事業費	345( 35)
(新)サンゴ礁保全行動計画策定事業費	20( 0)
アジア太平洋地域生物多様性保全推進費[再掲]	116( 131)

#### イ) 外来生物対策の一層の推進

- 外来生物法に基づき、規制対象種の選定及び防除、選定候補となる生物の情報収集などを引き続き進めます。外来生物問題に関する普及啓発も引き続き行います。

#### 【主な予算措置】

	百万円
外来生物対策管理事業費	91( 92)
特定外来生物防除等推進事業	350( 350)

### (2) 人といきもののよりよい関係の構築

- ①飼育下で繁殖させたトキやツシマヤマネコについて、野生復帰に向けた野生順化の訓練、野生復帰後のモニタリング体制の確立等を行います。
- ②改正動物愛護管理法(平成18年6月施行)に基づき、動物の遺棄・虐待を防止するとともに、殺処分数の減少に向け、動物愛護と適正飼養に係る普及啓発、個体識別措置の普及率の向上、再飼養支援データベースネットワークの整備等に取り組めます。

#### 【主な予算措置】

	百万円
希少野生動物野生順化特別事業費	82( 35)
動物愛護管理推進費	87( 112)

### (3) 野生鳥獣の保護管理の充実

- 改正鳥獣保護法を踏まえ、鳥獣の保護管理に係る体制整備としての人材育成、広域保護管理指針に基づく関係省庁や地方公共団体等との連携、国内の違法捕獲等を防止するための輸入鳥獣の適正管理等を進め、野生鳥獣の保護管理の充実を図ります。

#### 【主な予算措置】

	百万円
鳥獣保護管理に係る人材育成事業	34( 11)
広域分布型鳥獣保護管理対策事業	54( 65)
(新)輸入鳥獣適正管理推進費	21( 0)
(新)国指定鳥獣保護区における直轄での自然再生事業(自然公園等事業(公共)の内数)	11,767の内数(12,150)

### (4) 多様な自然資源の賢明な利用(ワイズユース)の推進

- ①自然公園法制定50周年を機に、我が国の自然保護地域の中核をなす国立・国定公園の指定・保全状況について総点検を行います。また、魅力的な公園づくりを進めるため、利用者を含む地域の広範なニーズを反映した施設整備を推進するなど、国立公園を軸とした地域の活性化を進め、内外にも広くアピールします。民間企業、NPO、市民等、広範な関係者の参加や協力の下に国立公園管理の質の向上を図ります。
- ②エコツーリズムのより一層の普及・定着に向けた展開を図るため、エコツーリズムに関する普及啓発、ノウハウ確立、人材育成等に総合的に取り組みます。
- ③国定公園については、自然環境整備交付金を活用して引き続き整備を推進します。
- ④温泉資源の保護管理とその適正利用につき、今後の温泉行政の在り方について検討を進めます。
- ⑤自然再生に関わる地域活動の推進を引き続き支援します。

#### 【主な予算措置】

	百万円
(新)国立・国定公園総点検事業費	31( 0)
広範な関係者の参加による魅力的な国立公園づくり推進事業	18( 16)
景観形成推進事業	14( 14)
自然公園等事業(公共)[一部再掲]	11,767(12,150)
国立公園等民間活用特定自然環境保全活動(グリーンカー)事業費[再掲]	300( 300)
国立公園等管理体制強化費(アケイブ・レンジャー)	244( 218)
山岳環境等浄化・安全対策緊急事業費補助	150( 150)
エコツーリズム総合推進事業費[一部再掲]	129( 132)
温泉の保護・適正利用対策費	25( 27)
自然再生活動推進費	50( 51)

## 6. 安全・安心・快適な生活環境の保全

### (1) 都市環境対策

- ①自動車NO<sub>x</sub>・PM法に基づく平成22年度における二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に係る環境基準の達成に向け、局地汚染対策、流入車対策、自動車単体対策の強化等を含む新たな対策の検討等を行います。
- ②運輸部門のCO<sub>2</sub>排出量削減、平成22年度におけるNO<sub>x</sub>・PMに係る環境基準の概ね達成を確実にするため、低燃費で最新規制に適合した車への早期代替等に関する取組を促進します。
- ③ヒートアイランド対策として、我が国を代表する注目度の高い中枢街区を選定し、集中的に屋上・壁面緑化、風の道の設計等複数の対策を組み合わせた事業を実施します。また、全国各都市の現状に応じた効果的な対策を促進するためのガイドラインの作成等に取り組みます。
- ④近年の騒音・振動公害の質や発生形態の変化等に対応するため、新しい評価手法や規制手法等の在り方を検討します。
- ⑤交通需要の増大に伴う環境負荷が深刻となっているアジア地域において、アジア開発銀行や国連地域開発センター等と連携し、EST (Environmentally Sustainable Transport) の実現に向け、政策対話を通じた技術支援を行います。

#### 【主な予算措置】

	百万円	
自動車排出窒素酸化物及び粒子状物質総量削減対策費	193	( 238)
(新)自動車使用合理化推進事業(石油特会)	130	( 0)
(新)クールシティ中枢街区パイロット事業(石油特会)[再掲]	700	( 0)
クールシティ推進事業[再掲]	178	( 210)
騒音及び振動評価手法及び規制手法等検討調査	43	( 31)
(新)アジアESTの実現に向けた技術支援	35	( 0)

### (2) 水環境保全対策

- ①身近な水源として親しまれている湧水について、枯渇や水質悪化といった周辺環境の悪化が進んでいることから、全国的に湧水に係る情報を収集し、その保全策を検討、実施します。
- ②健全な水循環を確保するため、地方環境事務所が主体となり、地方公共団体や流域住民、NPO等との連携を図りながら、水循環計画の策定を進めます。
- ③東京湾等の閉鎖性水域の水環境保全に向け総合的な対策を推進するための中長期ビジョン策定を進めます。
- ④有害赤潮や貧酸素水塊の発生など近年環境悪化が顕在化している有明海と八代海において、原因解明と影響評価を進め、早急に両海域の再生を図ります。
- ⑤琵琶湖等の代表的な湖沼を対象に、対策の高度化を図るため、汚濁メカニズムの更なる解明に向けた調査や経済的手法の検討等を進めます。

#### 【主な予算措置】

	百万円	
(新)湧水復活・保全活動支援の推進調査	15	( 0)
(新)地域の健全な水循環の確保に向けた促進調査	21	( 0)
(新)豊かな沿岸環境回復のための閉鎖性海域水環境保全中長期ビジョンの策定調査	68	( 0)
(新)有明海・八代海再生重点課題対策調査	67	( 0)
(新)琵琶湖等湖沼水質保全対策高度化推進調査	50	( 0)